

【参考】

心肺機能停止傷病者のうち、傷病者本人が心肺蘇生を望まなかった事案の割合

○計算方法

【実態調査(消防本部票)の問24】で傷病者本人が心肺蘇生を拒否する意思表示をしていたことを、家族等から伝えられた事案について、集計していると回答した42消防本部のうち、件数未記入等の消防本部を除いた38本部から割合を集計

平成29年中の心肺機能停止傷病者のうち、傷病者本人が心肺蘇生を望まなかった事案(38消防本部の合計)

心肺機能停止事案件数	傷病者本人が心肺蘇生を望まなかった事案件数	割合
7,650件 (うち不搬送34件)	282件 (うち不搬送34件)	3.69%

消防本部別割合

広島市消防局

951件 (うち不搬送7件)	18件 (うち不搬送7件)	1.89%
-------------------	------------------	-------

埼玉西部消防局

674件 (うち不搬送1件)	27件 (うち不搬送1件)	4.01%
-------------------	------------------	-------

※括弧書きについては、心肺機能停止事案であるが、傷病者本人が心肺蘇生を望まず、結果として医療機関へ搬送しなかった事案の件数 消防庁調べ